

第1回 小さな自然観察クラブ 春を探しに行こう



いく人たちと初めて顔を合わせました。15分程で開会式を終え、健康の森に行きました。健康の



森は自然観察やスポーツなど、市民に広く利用されている場所です。この日は曇り空で途中雨も降り、自然観察をするにはあいにくの天気でした。歩き始めてすぐにエゾエゴサクの群落が広がっていました。咲いていたのは紫色が大半でしたが、中には白い花も咲いていました。皆さんは見つけれましたか？さらに進んでいき、見

上げるとキタコブシが咲いていました。北海道で咲くコブシであることからキタコブシと呼ばれていて、つぼみは入浴剤として使うこともできます。植物以外では体が青く輝いていたオオルリ（オス）を見ることができました。今回はネイチャーカードを持って散策しましたが、カードにはない自然もたくさん見つけたと思います。自然は大切にしましょう。

天候が悪かったですが、名寄の自然を体全体で感じる回となりました。今後の活動でもいろいろな自然に会いに行きましょう。

5月11日（土）に今年度の小さな自然観察クラブが始まりました。新元号が「令和」になって最初の観察クラブです。今年度も楽しく活動しましょう。

1回目は健康の森での「春を探しに行こう」です。

健康の森に行く前に開会式を行い、これから活動して



いく人たちと初めて顔を合わせました。15分程で開会式を終え、健康の森に行きました。健康の

森は自然観察やスポーツなど、市民に広く利用されている場所です。この日は曇り空で途中雨も降り、自然観察をするにはあいにくの天気でした。歩き始めてすぐにエゾエゴサクの群落が広がっていました。咲いていたのは紫色が大半でしたが、中には白い花も咲いていました。皆さんは見つけれましたか？さらに進んでいき、見

上げるとキタコブシが咲いていました。北海道で咲くコブシであることからキタコブシと呼ばれていて、つぼみは入浴剤として使うこともできます。植物以外では体が青く輝いていたオオルリ（オス）を見ることができました。今回は



第2回

小さな自然観察クラブ 初夏の自然観察



6月15日(土)に2回目の観察クラブ「初夏の自然観察」を開催しました。今回は名寄を離れ士別市の日向温泉近くにある林道を歩きました。1回目は雨交じりでしたが、この日は雨にもあたらず散策するにはちょうど良い天気でした。

林道では植物観察を主に行い、葉の並び方が車のホイールのように見えるクルマバソウや葉が太陽の光で輝

いて見えたヒトリシズカなど、初夏の植物を観察しました。また、葉に止まっていたエソハルゼミを見ることができました。これは5月から7月に発生するセミで、下見に行った6月上旬には鳴き

声が林道に響きわたっていたのですが、

気温のせい、ほとんど聞こえませんでした。また、地面にはネズミが食べたクルミが落ちていました。ネズミはクルミの両サイドに穴を開けて食べます(半分に割られたクルミが落ちていた場合はリスが食べています)。落ちていたクルミの近

くには地面に穴が空いていたので、ネズミがエサをため込むために開けたかもしれません。

今回も時間をかけてじっくり観察し、前回の健康の森では見ることがで

きなかった植物に出会えた回となりました。



クルマバソウ



第3回

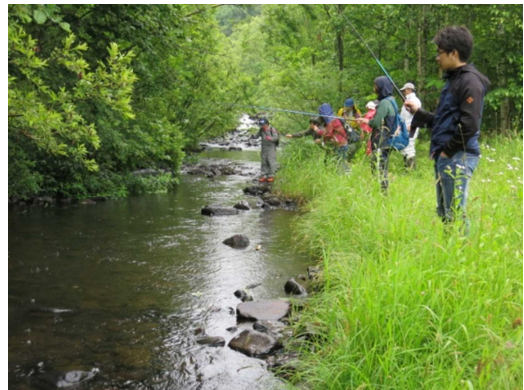
小さな自然観察クラブ 川釣り体験



7月13日(土)に3回目の観察クラブ「川釣り体験」を開催しました。観察クラブでは人気の行事で楽しみにしていた方もいたことでしょう。当日は、ときどき小雨が降るあいにくの天気でしたが、ピヤシリ川へ行き、じっくり釣り体験をすることができました。

現地に着いたら、

釣りざおとエサのイクラを受け取り、さっそく釣りの開始です。そーっと川面に釣り糸を垂れた瞬間、早くも「釣れた!」という声が上がります。幸先よくヤマメを釣りあげました。この場所には魚が多くいるようです。



その後も、

ヤマメやカジカを次々と釣りあげていきました。中には、ドジョウを釣った人もいました。なかなか釣れなかった人も最後まで頑張って、多くのクラブ員が魚を釣ることができました。とてもよかったですね。



名寄の川で
楽しい時間を

過ごしましたが、川は流れがあるだけでなく、すべるところや、急に深くなっているところがあり



ます。川などの水辺に行く時はケガや事故にあわ



ないように気をつけて楽しみましょう。

第4回

小さな自然観察クラブ 親子九度山登山



9月14日(土)に4回目の観察クラブ「親子九度山登山」を開催しました。これまで一緒に活動してきたクラブ員や指導者に加え、保護者や兄弟の方も参加し、とても賑やかな回となりました。

名寄市の代表的な山の九度山は、冬はスキー、夏や秋は登山をする時に利用されていま

すが、昔名寄に住んでいたアイヌの人たちも道に迷ったら九度山を見るようにしており、活用していました。

はじめに準備体操をして、五合目を目指しました。自分の足で長く伸びた草やすすきをかき分けながら登りました。登り始めて約1時間で五合目に到着し、ひと休みしました。この日は



晴れていて、名寄のまちがきれいに見えたので、集合写真も撮りました。ひと休みした後は、五合目から山頂に向かいました。斜面が急だったため、登るのが大変でしたが、全員無事に山頂まで登ることができました。風が強く肌寒かったですが、より高い場所から景色を眺めた後、下山しました。



疲れはしたと思いますが、親子や友達同士で話をしながら楽しく登り、自然や景色も見ることができ、達成感たっぷりの九度山登山となりました。



第5回

小さな自然観察クラブ 親子野外料理



10月12日(土)に5回目の観察クラブ「親子野外料理」を開催しました。保護者の方や姉弟の方にもご参加いただき、大変賑やかな回となりました。

はじめに料理をするには欠かせない火をおこしました。シラカバの樹皮

「ガンピ」を着火剤にして、組んだ薪に火をつけます。すると、「パチパチ」と音がして、勢いよく燃えました。火がおきたら料理の開始です。今回はキノコ汁、ロースト手羽元、白ご飯の3点です。食材を切る時は一緒に参加したお父さん、お母さんに教わりながら一生懸命切りました。館



内ではクラブ員の2名がお米を洗いました。お米の量を計る時は博物館らしく、昔の人が使っていた「ます」という四角い入れ物を使って計りました。食材の準備ができれば、鉄鍋などに食材を入れて火にかけます。火にかけている間、博物館横の森を歩きました。どんぐりが特に多く拾うことができ、今年によく取れることを実感しました。ここで拾ったものは次回の観察クラブで活用します。



散策から

帰ってきたら料理のできあがりです。羽釜で炊いたご飯にはおこげもあり、おいしそうに炊けていました。料理を器によそったらさっそく試食です。力を合わせて作った料理なので味も格別でした。

肌寒い中での開催となりましたが、たき火で作った料理は冷えた体を暖めてくれました。



第6回

小さな自然観察クラブ バルーンランプシェード・ナチュラルクラフト作り

11月9日（土）に6回目の観察クラブ「バルーンランプシェード・ナチュラルクラフト作り」を開催し、自然物を活用してオリジナルの作品を作りました。

はじめにバルーンランプシェードを作りました。風船を膨らました後、まわりに洗剤とのりを



塗り障子紙を細かくち

ぎって貼ります。障子紙を貼るのは単純ですが意外と夢中になるもので、作業中は部屋が静まる時もありました。障子紙を貼った後は、和紙や落ち葉も貼り、飾りつけをしました。作り始めて1時間半たつと

個性豊かなランプシェードができました。家ではランプシェードが乾いた後、風船の空気を抜いてLEDライトの光をあててみてください。



余った時間は前回の観察クラブ

で採集したどんぐりなどを使って工作を行いました。松ぼっくりにビーズをつけて飾りつけるなど、自由な発想で作っていました。

最後に作った作品と一緒に写真を撮りました。作った作品は記念として家に飾ってください。

今回は工作を通して、野外観察とは違った形で自然に触れました。次回は今年最後の観察クラブです。この行事で出会った人たちと楽しい時間を過ごしましょう。



第7回 小さな自然観察クラブ キャンドル作り



12月14日(土)に今年度最後の観察クラブ「キャンドル作り」を開催しました。クリスマスが間近だったこともあり、クリスマスでも使えるオリジナルのキャンドルを作りました。

作り方は大きく3つに分かれ、初めに使い古しのろうそくを溶かします。ろうそくをアルミカップに入れ、お湯に浮かべて溶かします。次に溶か

したろうそくにクレヨンで色をつけます。ほんの少しの量でろうそくに色がつくので、クレヨンを入れる量には十分注意します。最後にろうそくを固めます。プラスチック製や紙製の容器にろうそくと火をと



ともすための芯を入れ、容器の周りに雪を置いて冷やして固

まったら完成です。今回は作る時間を長くしたので、数種類の色を重ねたものなど、個性豊かなキャンドルがたくさんできました。キャンドルはお湯を使うなど危ない点もありますが、ろうそく、クレヨンなど身近にあるもので作ることができるので、今後は家でも作



ってみてください。

今年度の観察クラブも無事終わることができました。違う学校、学年の人と仲良くなり、いろいろな場所に行って、たくさんの自然を見て学習しました。来年も参加できる方は参加してくださいと嬉しいです。1年間ありがとうございました。

